

.....有珠山の驚異を感じる

# タワー・火山科学館完成

5月14日本格オープン

温泉小学校の跡地に「洞爺湖ピシターセンター」と火山科学館が完成し、5月14日に本格オープンします。

同センターは、道内では8カ所目で、木造2階建て延べ1,471㎡。ピシターセンターとしては全国一の広さを誇ります。

同センターは、支笏湖洞爺国立公園のうち、支笏湖と同様に最北の不凍湖として知られる洞爺湖と、活発な火山活動を続ける有珠山、そしてエコミュージアム構想の進む洞爺湖周辺地域を対象に、地域の自然と自然に親しむために必要な情報の提供や展示を行っています。

建物は、床一面に洞爺湖周辺を撮影した航空写真を敷き詰め、森の標本箱、フィロド情報などのコーナーでは、洞爺湖周辺の動植物について、標本やジオラマで紹介しています。

火山科学館は、中央バスセンターのところにありましたが、今回移転し同センターと棟続きになり、内容も一新しました。

メインのシアター有珠山は3面スクリーンで、有珠山噴火を迫力ある映像と音響で伝えます。

ピシターセンターは入場無料。火山科学館は協力金として、大人600円、小人300円（15人以上は10%引き）。問合せ先は、洞爺湖ピシターセンター・科学館（☎75 555）へ。

「若狭洋市洞爺湖温泉観光協会会長の話」  
日本で一番大きなピシターセンターが完成し、これで屋内と屋外の両方で生きた火山学習の場ができた。  
今後、修学旅行生を含めてこれを起爆剤にして大いにアピールしていきたい。

## 火山科学館

### 有珠山の火山活動

大きな被害を与えた1977年有珠山噴火と2000年有珠山噴火の様子を、当時のまま保存されています。実物資料展示や体感装置でわかりやすく演出しています。



### シアター「有珠山」

様々な角度に設置された3面マルチスクリーンが映し出す有珠山噴火。2000年有珠山噴火を中心に、有珠山の特徴と噴火の状況を迫力の映像と音響で伝えます。